磐城毎日

社長 大和田與兵衛
發行所 福島縣平市15丁目12番地
株式會社 磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人 遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番
定價1ヶ月50円 1部2円
【夕刊・月曜休刊】

投稿歡迎

坑木不足の打開に朗報
常磐岩崎坑耐久增加に成功

常磐炭鑛岩崎坑ではかねてからの坑木不足に鑑みてこれが打開策を研究中であつたが三十五萬圓の經費で防腐劑の液中に坑木を入れこれに壓縮空氣を加えて坑木の内部に防腐濟の液を浸み込ませ坑木の耐久力を高める事に實驗の結果成功その耐久力は數倍であると擔當の木下政雄技師は言つている、この設備は日本に最初のもので北海道地區の樹技の固い落葉樹を坑木に使用する處は別として全國的に奬勵されるものだと平石炭事務所福士總務課長は推奬している、なお同課長は三井三菱等でも取入れる樣になるでしようと語つている

松平参院議員喜びを語る
十四日來平各方面に挨拶

今次の参議院補缺選擧に有力候補と見られた社會黨田中利勝氏を尻目に自由黨の底力を示して悠々十一萬餘票を引離して大勝を博した参院議員松平勇雄氏は當選挨拶の爲め十四日午後三時着磐越東線列車で來平、驛から直ちに自動車を驅つて蓮沼縣議會議長、關内代議士宅を訪問、挨拶を述べ平地區に於ける同氏の選擧事務所であつた大村屋旅館に立寄つた處に刺を通ずればさすがに血は爭いぬと思はれる自然に備はる品格の溫顔に包み切れぬ喜びを漲らしながら當選の感想を次の如く語つた

私の如き微力な者が豫想以上の得票によつて當選した事は全く自由黨の幹部各位の御力と縣民各位の御支援によるものであり殊に社會黨の牙城と云はれる當地區で斯る大量の得票があつた事は關内蓮沼兩先輩を始め各位の御盡力が然らしめたものと深く感銘し感謝に堪えません、この御厚志に報ゆる爲めには立候補に際して公約した事を忠實に果たすのが最も近道であると信じ誠を捧げて政治の道を辿る事をお誓いする次第であります今後共縣民各位の御鞭撻と御支援をお願い致し度いと存じます

列車のダイヤ大混亂
雪に禍された常磐線

十四日午後より石城地方を襲つた稀に見る積雪のため常磐線のダイヤは大混亂を來し遲延運休が續出した、平驛を中心とした主な列車の遲延等は左の通りである

▲常磐線下り（以下、上りとあるは何れも常磐線）二〇五列車（平驛着午前二時二十三分準急）は上野發不能となり勿來より特發定時平驛を發車

▲下り二一一列車（平着午前三時四十八分）は三時間遲れ七時半着

▲上り二一二列車（平着午前一時二十分）急行は水戸驛から折返し運轉

▲上り二〇六列車（平着午前三時三分）は水戸より折返し運轉

▲上り二〇四列車（平着午前七時四七分）急行は九十分遲れて到着

十五日午前十時現在上り急行列車は土浦驛から上り普通列車は藤代驛から折返し運轉中、また下り列車は百四十分上り列車は六十分程平均に遲れている、十五日中には復舊する見込

十五糎に達した石城地方の降雪

縣立園藝原種神谷試驗場の調査によれば十五日午前十時現在で降雪量は十五糎、氣溫攝氏二度風速三米でこの雪は十四日午後一時七分に降り出し同日午後八時半頃降り止んだ、更に十四、十五兩日を通じての最大風速は午後八時から九時までで六米、十四日午前十時より二十四時間即ち十五日午前十時までの平均風速は二米六十三糎となつている

吹雪の遭難船
海中に飛び込み救助
小名濱で五名の表彰申請

十五日午前四時頃小名濱町古湊一五六漁業野崎長次郎さん所有の底曳船第五福丸（九三トン）船長大戸竹造（三三）さん外十一名は出漁からの歸る途中一寸先も見えぬ吹雪のため日本水素工場のある岩壁沖合一五〇米附近で坐礁沈沒せんとしていたところ小名濱水難救護會の野崎貞行さん長男武一（二四）君等五名は寒中を物ともせず海にとびこみロープを船につなぎ岸えおよぎかえつて船体及人命を無事救助した、小名濱水難救護會では武一君等五名の表彰方を鹽釜の第二管區海上保安部へ申請した

炭勞スト突入を延期
各社共團体交渉を續行

スト突入寸前の危機にあつた常磐、古河、隅田川の三社共斗については既報の通りであるが十三日にストを二十四時間延期して團体交渉に入つた常磐勞組は十四日午後三時に至り會社側は組合側の拘束八時間を認め更に賃金の問題については考慮のため時間の餘裕を申入れたため勞組側は更に四十八時間ストを延期し十六日午前七時より回答を團体交渉の席上で得ることとなつた、また古河も十五日からのストを二十四時間延期し十五日午後一時より團交に入り隅田川は上京中の松本專務の歸郷を待ち十五日午後三時より團交を行ふことになつた、なお常磐、古河、隅田川の各勞組は十五日午前十一時より三社共斗會議を行い情報の交換及當面の戰術について協議した

岩手の漁船吹雪で遭難
小名濱海上保安部に救る

岩手縣大槌町漁船鯨山丸（七六トン）は茨城縣久慈港から同町えの廻航途中江名濱岬沖合で十四日午後三時三十分頃吹雪のため坐礁し乘組員六名は急報によつてかけつけた海上保安部及小名濱水難救護會の船に救助され船もろ共小名濱え曳航された

石城地方の造林補助
三百八十万圓支給す

石城地方事務所では十三日造林補助規定に基く保助金國庫は四、縣は一の割合で造林した町村に對しその經費の半額を森林組合の手を通じ支給した、今回のは本年度（二十五年度）の第二回目で平市他十五ケ町村三百八十萬圓であつた

降雪に禍され
勿來でトラツク轉覆

十四日午後四時半頃勿來町四澤地内で薪炭を積んだ小名濱營業所のトラツク運轉手門馬正光（三〇）さんは雪のためハンドルを切りそこね二尺下の畠の中に轉覆したが車体及人命には何等の異狀はなかつた

四倉町の停電

四ツ倉町一帶は十四日午後から降雪のため午後八時四十分から九時二十分まで更に今曉十五日午前五時から引續き停電した、混線してスパークしたもの

市役所廊下で自轉車盜まる

平市下平窪字味噌農二三公吏渡邊眞一（四〇）さんは十四日午後五時から六時頃の間に平市役所北側玄關側の廊下内で中古品自轉車時價三千圓相當盜まれ十五日市署へ屆出た

埼玉から迷兒
植田署で保護

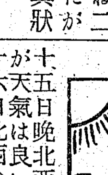
埼玉縣北浦和市本太町佐藤義雄さん長男建雄君（一二）は十二日平から汽車を間違えて乘車植田町署に保護されたが身元判明十四日午前十時頃身柄を引取りに父親がかけつけた

泉村の電線泥

十二日午後八時五十五分頃泉村大字泉字瀧尻地内で植田泉間の電話線四十米九本電話線十五米十三本をペンチ樣のもので切斷盜まれこの爲参院補選の開票の結果を連絡しようとした田人村關係者は非常な障害を蒙つた、

小名濱で電線燒く

十一日午前十一時三十分頃小名濱町定西一四六番地附近の電線が風速十三米の强風に煽られ接觸し發火し日本水素會社々員淺野正雄さん方の軒下に燃え移ろうとしたので大騷ぎとなり自動車ポンプまで出動して警戒に當つたが電線約十三米を燒いたのみで大事に至らなかつた



十五日晩北西の風やや强いが天氣は良いです
十六日北西の風時々やや强く晴天
十七日同樣の天氣尚今十五日午前十時强風特報が出ました

和洋輕料理と支那食
出前迅速
茂登女（もとめ）
平市仲田町 電二〇四

16日～20日迄
アリゾナの山中に今もなを眠る二千萬ドルの黃金!!
石門をくぐる月光が青白く照し出す地点に奇怪な歷史を持つ黃金が埋もれている……
秘境
コロンビア映畫社
グレン フオード
ウイリアム ホールデン（ウイリアム プリンス）
アイダ ルピノ
ギグ ヤング
聚樂館

大衆食堂
あつい 鍋燒うどん
特製 支那そば
さかえ
出前迅速
平驛前東角
電話九八八番

ニユートーゲン
砂糖の大增量
砂糖不安の解消
◎甘黨が味を見て驚く
◎甘くて砂糖と同じ味
◎一カンで砂糖二貫目になる
皆樣の御家庭になくてならない品
何卒御愛用の程お願ひいたします
有名食料店・雜貨店・デパートに有ります
◆特賞百萬圓◆
抽籤券は各販賣店で
只今宣傳賣出し中
平市古鍛冶町（縣社下）
白土正藏商店
電話六九三番

御存知ですか？
最高優秀ミシンの販賣店
三菱 タイガー 蛇の目
ミシン 代理店
草野ミシン商會
平市南町 電九六〇

磐城毎日新聞
昭和26年（1951）
昭和25年7月6日 可認物便郵種三第（二）

2月16日（金曜日）第221號

正太とハチ

完

すると、ブーンとハチは飛び立ちました。飛び立つたかと思うと今度はよける間もなく、正太のほおにとまりました、とまつたと思うとほつぺたがちくりとしました

正太がほゝをおさえた時にはもう、ブーンと空たかく飛んでどこかへ行つてしまいました、痛いッ、と正太は小さい聲で言いました、そしておさえた手に一生懸命に力を入れました。ほつぺたが直ぐとても熱くなりました。痛い、痛い。

正太は小さい聲で言つて顏をこれも一生懸命にしかめました。けれども、痛みがとまるどころか次第〳〵に痛くなつて來ました、正太は目に涙をためながら、とぼとぼと玄關のほうに歩いて來ました、そして玄關の窓の下で小さい聲で痛い〳〵と言いながら兩手でほおをおさえて涙をぼろ〳〵出しました。そのうち次第に悲しくなつて、次第々々にすゝり上げました。ほおはだん〳〵はれ上つてまいりました。すると、そこへおかあさんが出て來ました正太、そこで何してるの。

正太は初めておかあさんに口がきけました。さゝれた何に？、ハチに、どれまあ大變、ちよつとこちらへいらつしやい、正太はそれからおかあさんに藥をぬつてもらいました。もうおかあさんはいつもの優しいおかあさんで、さつきのことなど、正太はすつかり忘れました、そしておかあさんのするだけで、痛くないように思われました。かあさんと仲よくこうしてそばにいられることが、かえつていゝ氣もちのように思われました。どう、まだ痛い。

うゝん、正太は頭をふりました、そう、それならねえちよつと神戸（カンベ）さんへ行つて來てくれない。うん。あのね、おかあさんの熱が高いから、おとうさんに歸つてちようだいつておばさんに電話をかけてもらつてね。うん。正太のほおはとてもふくれました。しかしそんなことはもうなんでもありません。正太は活發に、神戸さんへ出かけました、そして間もなくおとうさんが歸つてきました。おとうさんはきようの正太の話を聞いて、正太、わがまゝをするとね、おかあさんは打たなくなつて、ハチが來てさしますよ。こんなことを言いました。正太はたゞにつこり笑つていました。

小名濱に大火力發電所

日本發送電が突如調査開始

小名濱町工場誘致問題は其後潛行的に進んで居るが又々實現までには日時を要するものと見られている矢先十二日午前八時日本發送電株式會社火力部火力工務課勤務込谷秀達氏が町役場を訪れ火力發電所建設の候補地として資料を調査に來たとの交涉に接した、それで水野町長は、この寢耳に水の訪問に對し小野工場誘致委員長をして其交涉に當らしめたがその結果として込谷氏は左の如く語つて居る

一、本社の計畫としては各季潟水中毎年節電の已むなきに至り使用者に迷惑をかけて居るのは誠に相濟まぬこの節電を緩和する爲めには其補充策としてこの發電所建設には、淡水、冷却用水が非常に必要とする淡水は一日五百トン、冷却用水は一日十萬トンを要するから十萬トンの用水は是れを海水に待つより方法がない、其處で海岸に敷地を需めるのが最も適切で八戸、鹽釜を調査し小名濱町に來たものである

三萬キロ乃至六萬キロの火力發電が必要であるが機を据へつけると云ふ仕組で進むのが今日の發電方法であると云う見解から結論が出たので小名濱町の場合は最も企業上立地條件にあてはまるのであると云ふのであつた、小名濱町が立地條件を具備した企業であれば如何なる企業でも歡迎すべきであるとの意見が有力であつた

小名濱の選擧風景

棄權三六％で先づ良好

小名濱町に於ける參議員選擧狀況は舊正月七日七草と云ふ休みと好天氣に惠まれた關係で出足がよく午前中は四割の棄權を豫想されたのであつたが學生の棄權防止が父兄、母姉達を動かしたものと見られ婦人投票が斷然多く有權者一三、四九四名に對し男六六五〇、女が六、八四四名で投票數は八千六百三十七名內男四、六四八名、女四、四七九名となつて居るが各候補の得票は左の通りである

松平候補　三、八八八票
田中候補　二、九六〇票
山下候補　一、六四七票
折笠候補　七二票
無効　七〇票
棄權は三割六分であつた

勿來の自轉車泥

十四日町署に擧る

勿來町久保田大日本炭鑛採炭夫岩田岩太郎（三九）は十二日午後七時頃同町境菓子製造業遠藤熊太郎（三四）さん方より中古自轉車一臺約一萬圓相當を盜み十四日勿來町署え擧つた

小名濱高校の校歌

十七日發表會催す

小名濱町縣立小名濱高等學校では松原校長主唱のもとに、校風を緊張せしむる原動力としての校歌を作詩、作曲をえるべく其方面に作曲を研究中であつたが愈々作詩を神保光太郎、作曲を清水修の兩先生によつて完成し十七日午前九時半より小名濱第一小學校講堂に於て校歌發表演奏會開催する運びになつたが兩先生の努力に依り小名濱高校に應はしい校歌が發表さるものと期待されている

立地條件具備す

右について小野委員長は敷地の所要坪數を質した處約四萬坪を要するとの事であつたので先づ港灣の現況から、現に火力發電をやつて居る日本水素工場を視察しは敷地用地に適して居る、宇高山水素工場續きの西方海寄りの砂地帶を案內した、込谷氏の談に依ると八戶市は敷地としては適切な地域もがなく立地條件が具備して居ない鹽釜は、敷地はあるが用水に不充分である、現に仙台から運河に依つて補充して居る現況で恐らくは見込みがないと云ふ結論である、然るに小名濱町は敷地としては上乘であり淡水は鮫川流水に依つて充分、冷却用水は日本水素工場は既に港內からポンプ揚水で海水を引き水して居る實狀から見て引き水は易々たるものである、更に燃料の石炭は常磐地區炭で十分である、石炭のカロリーが低くければそれに適當した發電

小名濱便り

小名濱町では去る十六年暮玉川村を合併して一躍市制を實施する前提とした人口を保有するに至つた、然るに終戰後、歸還軍人や、引揚者に依つて合併が不法であつたと云ふ理由で分離問題が起り贊否投票が二度迄執行したと云ふ際なので、合併反對者側の意向を取り入れ其の意見中に含まれた中に人口の對比に依つて舊玉川を選擧區を別にして定員三十名中舊玉川へは五名を分割しようと云ふ事が町會に依つて決定したのである、そして來る四月が愈々其の第一回の實行に移らうとする時に初めより、分村運動に反對して二、三部落が叫び初めた其の主張は、選擧區を舊玉川だけでやると云ふ事は合併に意義を持たない、合併は選擧と云ふ大問題を容易に解決せんと

あらゆる印刷は……
大和田印刷所え

氣分が良くて安いと定評ある燕樂
曖かい明るい御座數を！
御宴會、御商談、御會合、御利用下さい
御宴會、御會合は御予算でどんな御相談にも應じます、（御酒持込歡迎）
平文化裏通り
御料理仕出し
燕樂
電1、273

小野榮吳服店
小野榮一
平市四丁目
電話五一五番

磐城名産
皆樣の魚店
鰹節
鹽辛
丸市屋
平市四丁目
電話二一三番

內科
呼吸器科
後藤醫院
後藤全久
平市鍛冶町電一〇三六番

外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科
婦人科
內科
胃腸科
呼吸器科
神經病科
放射線科
松村亨
小林喜久雄
松村醫院
平市南町
電話一〇七番